



とびら



第19号

2019.5

鹿島健康クラブ練習風景

【主な内容】

平成31年度 町の当初予算決まる

2ページ

一般質問 町政を問う 議員6名登壇

8ページ

平成31年度 当初予算

一般会計で総額 約102億円



予算決算常任委員会にて審議

委員長 作間七郎
副委員長 土本 稔

きめ細かな防災対策

町の魅力・活力を生み出す事業

予算の執行にあたっては「最小の経費で最大の効果を挙げるように」しなければなりません。平成31年度は財政調整基金の繰入金は13億円となり、交付税の減少とともに、財政はますます厳しいものとなります。平成から令和へ変わりゆく町づくりのため、事業の必要性や重要性を鑑みながら、各観点から様々な質疑を行い、定例会議最終日に当初予算審議案8件のうち7件は全会一致で可決、一般会計予算は賛成多数で可決しました。

●各会計の予算額 (単位：千円)

一般会計	10,253,000	ケーブルテレビ事業特別会計	135,500
後期高齢者医療特別会計	244,600	水道事業会計 収益的支出	461,874
国民健康保険特別会計	2,015,000	資本的支出	407,800
介護保険特別会計	2,259,500	下水道事業会計 収益的支出	1,365,709
分譲宅地造成事業特別会計	36,900	資本的支出	1,427,234

平成31年度の主な事業

石川版移住 支援金制度

単身：60万円
世帯：100万円

JR能登部駅前 整備基本構想

地域公共交通の
利便性向上

危険ブロック塀 撤去事業

補助金
上限10万円

手話言語条例 検討委員会

令和2年4月制定予定

介護用品券 支給事業

介護用品の補助
月6,250円まで
使用可能

ジェネリック 利用促進推進事業

年3回
薬剤費差額
100円以上通知



委員からの主な質疑と執行部の答弁

■ 財政調整基金の繰入



林委員質疑：財政調整基金の繰入金が当初5億円とのことだが、なぜ13億5千万円に増えたのか。

答弁・総務課：12月下旬から査定に入り、これは本当に必要なのか、更新はムダではないかなど議論しながら積上げた結果である。経常的経費のみで8億円、システム等の更新に4億5千万円、政策的経費1億円となった。非常に厳しい財政であることは間違いない。今後、財政計画作成部会を立ち上げて1つ1つの財源を見直し健全な財政運営を図りたい。

経常的経費とは・・・毎年きまって支出される経費

政策的経費とは・・・突発的、一時的、不規則的に支出される経費

■ 町祭費の出演料増額について



古玉委員質疑：出演料が昨年より増額する理由を聞く。



答弁・企画課：元号が替わることから、町祭を盛り上げたいと地区からの曳山・神輿・獅子舞などの出演希望者が多く、町民の方が出演できる機会を増やしたいとのこと増額した。予算は精査して執行する。

■ 一般家庭生ごみ 収集実証実験



諏訪委員質疑：実証実験の要領等を聞く。



答弁・保健環境課：ゴミの減量化・生ゴミの有効活用や循環型社会への取り組みとして、町内1地区を選定し、家庭から排出される生ごみを燃えるごみから分別して、バイオメタン発酵施設(下水道処理施設)で処理をする。実験期間は3か月を予定しており、臭気・衛生面などの問題を解決するための実証実験である。

■ 学校教育費 ストレスチェックについて



土本委員質疑：対象者は誰か。

答弁・教育文化課：学校に従事する教職員を始め支援員、臨時職員等すべて対象である。

■3月定例会議■ 開催期間3月5日から22日 議案に関する議員からの質疑
町の30年度一般会計予算は5873万5千円を減額補正して総額104億7092万5千円になりました

補正予算とは・・・予想外の状況の変化により、はじめの予算に変更を加える必要が生じた場合に編成するもの。

Q 減額・増額それぞれの補正理由を聞く。

保育園運営費

嘱託職員 賃金
590万円減額補正

臨時雇 賃金
530万円増額補正

A 嘱託職員が都合で退職したため、臨時職員で対応した結果こうなった。(担当課：住民福祉課)



担い手農業

Q 詳細な説明をして欲しい。

平成27年度
石川県担い手農
業機械導入支援
事業費返還金
64万円増額補正

A 消費税の計算間違いにより自主返還したため。
(担当課：農林課)



Q 減額補正理由を聞く。

町営住宅建設

工事請負費
1400万円
減額補正

A 水路工事を社会資本（*道路、水道、病院、学校など生活の基盤となる公共施設のこと）整備総合交付金事業で対応したため。
(担当課：土木建設課)

3月定例会議 採決の結果

提出された議案に対して、議員が賛成・反対の意思をあらわして、議案成立の可否が決定します。



全議員が賛成して可決された主な議案

(議長は、採決には加わりません。)

結果	町長提出議案
可決	<p>中能登町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について</p> <p>内容▶ 国家公務員において超過勤務命令を行うことができる上限を人事院規則で定めるなどの措置が講じられることに伴い、町職員の超過勤務命令を行うことができる上限を定めるためのもの。</p> <p>【主な改正概要】</p> <p>(1) 通常職員は一か月につき45時間かつ1年につき360時間を上限とする。</p> <p>(2) 他律的業務(上司などの命令によるもの)の多い職員は1か月につき100時間かつ1年につき720時間を上限とする。</p> <p>(3) 上限を超えた時間外が発生した場合には任命権者は事後的に検証する</p>

賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

結果	議案名	議員名										
		古玉いづみ	尾田良一	土本稔	林真弥	笹川広美	南昭榮	諏訪良一	甲部昭夫	坂井幸雄	作間七郎	
町長提出議案												
可決	平成31年度中能登町一般会計予算	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

付託された常任委員会での請願の採択結果

請願	付託委員会採択結果
<p>請願者：日本労働組合総連合会石川県連合会 会長 西田満明</p> <p>紹介議員：林真弥議員</p> <p>難病の治療に関わる経済的負担を緩和する制度創設に向けた要請</p>	<p>教育民生常任委員会</p> <p>継続審査</p>

討 論

平成31年度中能登町一般会計予算について

反対します



林 議員 1点目は、財政調整基金からの繰入額の上限を5億円と定め、上回る場合は既存事業を見直し、予算総額の削減を図るとあります。これに対し、財政調整基金の取り崩し額は約13億円となっており、到底理解できるものではないこと。2点目は、第3次中能登町行政改革大綱を策定し、平成31年度の歳出計画は約89億円となっております。これに対し、今回の一般会計予算額は約102億円と、実に13億円も上回るという理解できるものではないこと。3点目は、1点目に関連するが、財政調整基金からの繰り入れを5億円と定め、上回る場合は既存事業の見直しと取捨選択を行い、安易に取り崩してはならないとありますが、これに対し、緊縮財政実現に向けて苦労や努力・汗をかいたという形跡が感じられないものであること。以上の理由から、町民への説明責任は果たせないと考え、反対するものであります。



古玉議員 平成30年度一般会計当初予算において約100億円が計上されていたにもかかわらず、平成31年度中能登町一般会計予算では、約102億円と、約2億円の増額となっております。交付税が減少している中、巨額の予算編成が本当に必要であるのか疑問に思い、内容を見ても見直すべき点多々あるのではないかと考え、平成31年度中能登町一般会計予算に反対いたします。

賛成します



笹川議員 頻発化、激甚化する自然災害に対する防災対策、行財政改革のための行政事務包括事業委託、消費税10%アップに伴う国の政策と連動した低所得者対策、子育て支援対策、さらに支援を必要としている子供たち、障害者、また外国にルーツを持つ人たちのための新規事業などがあり、また、町活性化のための継続事業、さらに新規事業もあります。

厳しい財政状況の中、町民の安心、安全な暮らしを守るために持続可能なまちづくりのために全力で各事業に取り組むことを求め、賛成の意を表するものであります。



諏訪議員 業務の一部を民間企業に委託する行政事務包括業務委託をはじめ、個人が所有する危険ブロック塀の撤去に係る費用の一部を補助する制度の創設、普通河川の堆積土砂の撤去、二宮川洪水ハザードマップの作成など、行政事務の効率化に努めるとともに、町民の安全、安心に係る経費や、JR能登部駅前の整備に向けた基本構想の策定など、交流人口の拡大を図るための予算が提案されており、大いに評価できるものと考えます。

今後、財政はますます厳しくなるものと考えますが、予算の執行に当たり、予算決算常任委員会の委員長報告にありました指摘を十分に斟酌し対応されるよう強く要望し、賛成するものであります。

6名の議員が登壇し質問する



固 森林環境譲与税に熱く取り組め

【答】森林を守り雇用創出に努める



林 真弥 議員

【林】この税の目的は、荒れた森林を整備し自然環境を守ることだと認識する。環境保全には高い関心があり3点で尋ねる。①この税徴収の経緯と目的②今後の取り組み③林業の再生とその雇用

【町長】①経緯について、2015年の通称パリ協定の下、森林整備による温室効果ガス削減と災害防止等を図ることが背景となっている。

【農林課長】①目的について、市町村が行う森林整備、担い手確保、普及啓発等、より一層の整備促進と着実な施策の実行としている。②実効性の高い管理計画策定が必要となる。それに基づき適正な管理と生産性の拡大に繋げ、産業

固 災害に強い地域づくりを求める

【答】地元と協力し管理保全体制を整える



坂井 幸雄 議員

【坂井】先般、防災士協会が行った研修会は、豪雨災害並びに地震に対する講義だったが、特に高齢社会では日頃から近隣住民との交流が重要だと言われた。一方、3月15日、閣議にて採択された局地激甚災害の指定で町の防災対策が進展すると思うが、その対応を伺う。

【町長】近年、大規模な災害によるため池の決壊が増加しており、国では来年度から、ため池防災体制の制度拡充が図られ、ため池の開削工事などによる廃止工事が地元負担なしで実施できるようになった。

【農林課長】ため池整備事業は時間と費用を要するため、新規事業も活用し、地元と町が協力し合い

ため池の管理保全体制を整える。

【坂井】今年度の進学先を伺う。

【教育長】進学予定者数を報告します。(私学) 鵬学園13、星稜2、遊学館1、北陸学院2、金沢学院1、(国公立) 石川高専4、金大附1、門前1、能登1、田鶴浜10、七尾30、東雲26、鹿西30、志賀1、羽昨19、羽昨工15、宝達10、津幡4、向陽1、桜丘2

その他の質問▼農業関係



石動山からの景色

その他の質問▼バイオの恵
通学時の服装等



ため池

問 人工内耳の負担軽減を

答 支援を検討する



笹川 広美 議員

【笹川】人工内耳は体外に装着した音声信号処理装置、スピーチプロセッサが音声を電気信号に変え、側頭部に埋め込んだ受信機に信号を送ることで聴覚神経を刺激し音声伝えるもので、高度難聴児が音声言語を獲得するためには有効だ。人工内耳の埋め込み手術は健康保険の適用対象だが、電池の交換など毎年更新があり、継続的なコストが必要となる。

人工内耳装用者、装用児の増加に伴い、各地で助成や支援が拡がっているが、当町でも維持費への助成を求める声があるが、①当町の対応を伺う。②装用児に対する学校現場の環境整備について伺う。

【町長】①日常生活用具給付事業としての支援制度導入を検討した

い。

【教育長】②静かな環境の保持、図やタブレットの活用、FM補聴器等での補助教材等の使用や支援学級での個別指導による授業を行っている。子供たちには、支援が必要な人に対しどのように接したら良いかを自ら考え、自ら進んで行動するよう指導している。今後も、教職員、保護者、地域の方々にもご理解いただけるよう取り組んでいきたい。

その他の質問▼子育て支援体制の強化▼交通弱者の移動手段



特別支援学級

問 財政健全化に取り組み

答 財政計画を策定し進める



土本 稔 議員

【土本】私の3月の恒例質問となりました、基金の運用状況について伺う。地方自治法第24条の2では、基金は条例で定める特定の目的に応じ及び確実かつ有効的に運用しなければならぬとある。今後の財政調整基金の見通しは。

【町長】平成29年度末残高約61億円、30年度末残高約51億円、31年度当初予算の取り崩し額を踏まえ、31年度末残高は約39億円となる。合併時の「高サービス低負担」の方針に基づいた住民サービスを直ちに改めることもできず、予算編成には苦慮している。このまま継続した場合、歳出超過予算にならざるを得ず、5年以内に財政調整基金が底をつく。このような状況を踏まえ、事業や住民サービスを

あり方を見直す財政計画を策定し、夏頃の公表を目指す。財政健全化に向けては、議会からの意見も参考に取り組み、来年度の予算編成にはこの計画内容を反映させたい。

【土本】公共料金の見直しや保育園の民営化、庁舎統合など検討してきたが、いずれも決められないことが財政悪化に繋がっている。

その他の質問▼公共施設マネージメント

不登校生徒への対応を問う

答 小中連携して取り組んでいる



古玉いづみ 議員

〔古玉〕 ①不登校児童生徒数 ②心のケア、学力面でのケアの対応状況 ③スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの配置状況 ④中一ギャップの対応 ⑤ホームスクールの見解以上5点で伺う。

〔教育長〕 ①小学校4名、中学校14名 ②各学年に教育相談コーディネーターを配置し、別室での学習指導や七尾市教育研究所への通室を促している。③カウンセラーは全校に配置、ソーシャルワーカーは中学校に配置。④ドリームスリーという事業において、小学校6年生時に三つの小学校児童が親交を深める機会を設けている。⑤さまざまなスタイルがあり、有効な手段の一つとだと考える。

どぶろくの観光資源化を目指せ

答 周年的イベントを開催していく



諏訪 良一 議員

〔諏訪〕 どぶろく特区の認定以来、成果は着実に進展しつつある。今後、更にこの機運を高めて行くための取り組み等について4点で問う。①イベントの取り組み体制 ②イベントの内容 ③観光資源としての活用 ④どぶろく醸造者の発掘と支援

〔町長〕 ①自然農法に取り組み団体や中能登どぶろく研究会及び鹿西高校の協力も得ながら、どぶろく(甘酒)を起点としたイベントの充実と共に交流人口の拡大を図る。②昨年12月の天日陰比咩神社での「どぶろく新酒」フェスや道の駅での「どぶろく祭り」の開催。③と里山空港や観光列車花嫁のれん号、東京のアンテナショップへの出店。7月のどぶろく文化教養講演会の開催等。

〔町長〕 ①自然農法に取り組み団体や中能登どぶろく研究会及び鹿西高校の協力も得ながら、どぶろく(甘酒)を起点としたイベントの充実と共

その他の質問▼健康長寿な町づくりの推進



どぶろく祭り



ドリームスリー、中学校1日体験

教育民生常任委員会 現地視察

雨の宮古墳群 いのしし防御柵設置を検討

4月24日、いのししによって掘り起こされている雨の宮古墳群を現地確認しました。国指定史跡の雨の宮古墳群は、標高188メートルの眉丈山山頂を中心に4、5世紀頃に造られた36基からなる古墳群です。平成4年から5ヶ年に渡り発掘調査が実施され、地元住民の協力のもと修復、復元がなされました。秋には古墳まつりも実施され、観光客も多数訪れるスポットとなっています。古墳群に隣接しているグリーン広場は子ども用の遊具もあるピクニック広場で、ここではすでに金網柵が設置されており、安心して遊べるようになっています。町内外から来られる皆さんにより安心して古墳群も見てもらえることができる様、この大小合わせて36基の古墳をぐるりと囲むように730メートルもの金網柵を設置する事を委員会で協議して、6月定例会議で採択を目指していきます。



いのしし被害



平成31年4月24日現地視察

総務建設常任委員会

中能登町森林環境譲与税基金条例の制定について

制定理由

森林経営管理法（平成30年法律第35号）の制定に伴い、既存制度において進んでいなかった森林整備を、新たな税負担の創出によって、着実な施策実行と事業進捗の加速を図るため、既存予算に加え森林環境譲与税を財源とした整備の双方取組によって、適切な森林整備事業を確保する。

質問：委員質疑

森林環境税の賦課徴収について



回答：町答弁

山を持つ・持たないに関係なく、令和6年度から、国内のすべての個人に対して、年額1,000円が住民税と合わせて賦課徴収される。



森林の環境整備

議会活動報告 2月から4月までの議会活動

○…出席 ×…欠席 △…早退・遅刻
 ー…委員外 公…公務
 オ…議長が各委員会にオブザーバーで出席するとき



さまざまな会議の議員の出欠状況をお知らせします。

月 日	会議名	議員名	古玉 いづみ	尾田 良一	土本 稔	林 真弥	中川 秀平	笹川 広美	南 昭榮	諏訪 良一	宮下 為幸	甲部 昭夫	坂井 幸雄	作間 七郎
2月8日	議会広報特別委員会		○	○	○	○	△	○	—	—	オ	—	—	—
2月14日	教育民生常任委員会		○	○	—	○	○	—	○	—	オ	○	—	—
2月14日	総務建設常任委員会		—	—	○	—	—	○	—	○	○	—	○	○
2月19日	全員協議会（予算内示会）		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
2月21日	2月随時会議		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

中川秀平議員は、一身上の都合により2月21日付けで辞職されました。

月 日	会議名	議員名	古玉 いづみ	尾田 良一	土本 稔	林 真弥	笹川 広美	南 昭榮	諏訪 良一	宮下 為幸	甲部 昭夫	坂井 幸雄	作間 七郎
2月25日	議会運営委員会		—	—	—	○	—	—	—	オ	○	○	○
2月28日	全員協議会		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
2月28日	教育民生常任委員会		○	○	—	○	—	○	—	—	○	—	—
3月5日	3月定例会議 開会日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月6日	3月定例会議 教育民生常任委員会		○	○	—	○	—	○	—	オ	○	—	—
3月6日	3月定例会議 総務建設常任委員会		—	—	○	—	○	—	○	○	—	○	○
3月7日	予算決算常任委員会		○	○	○	○	○	○	○	オ	○	○	○
3月8日	予算決算常任委員会		○	○	○	○	○	○	○	オ	○	○	○
3月11日	予算決算常任委員会		○	○	○	○	○	○	○	オ	○	○	○
3月12日	予算決算常任委員会		○	○	○	○	○	○	○	オ	○	○	○
3月13日	予算決算常任委員会		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
3月19日	3月定例会議 一般質問		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月22日	全員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月22日	3月定例会議 最終日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月25日	庁舎統合建設特別委員会		○	○	○	○	○	○	○	オ	○	○	○
4月12日	議会広報特別委員会		○	○	○	○	○	—	○	—	—	—	—
4月15日	教育民生常任委員会		○	○	—	○	—	○	—	オ	○	—	—
4月15日	総務建設常任委員会		—	—	○	—	○	—	○	○	—	○	○
4月19日	議会運営委員会		—	—	—	○	○	—	—	オ	○	○	○
4月24日	教育民生常任委員会 現地視察		○	○	—	○	—	○	—	オ	○	—	—
4月26日	全員協議会		△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○

庁舎統合建設特別委員会

町長「分庁舎案」を提示！

急がれる耐震化 厳しい財政

委員会では、昨年11月6日現地調査を含めた協議を行い、11月13日に

一、ラピア鹿島西側駐車場内に新庁舎の建設

二、ラピア鹿島の旧保健センター含めた既存施設の十分な活用

三、商工会については商工会と町の協議にゆだねる

と町長に通知した。

これに対し町執行部より、3月25日開催の委員会では、

耐震化を有しない鹿島庁舎・鹿西庁舎に配置の全7課を旧鹿西中学校の1階に再配置し、鳥屋庁舎、ラピア鹿島は従来通りの活用を図りたい

との説明を受けた。町からは、6月議会までに結論を出したいとの意向が示された。今後委員会では、広く町民の意見を聞きながら、しっかりと協議を行っていくこととしている。

議会報告会

女性協議会

2月23日 ラピア鹿島



質問 議会・行革活性化

特別委員会とは？

議員 回答 地方分権時代にふさわしい議会として、情報公開・住民参加・議会機能の充実と強化を図り、住民

に開かれた議会改革に取り組んでいきます。また、行政機関の組織や機能の改革を求め、持続可能な豊かな町づくりの実現を目指します。具体的には、議会基本条例の制定、通年の会期制の導入、子ども議会の開催、また町有地の有効利用を求め、宅地造成事業による移住促進を行いました。

質問 一部民営化への移行について

さらに職員、建物の民営化があるのか？ 議会の考えは？

議員 回答 平成31年4月より、嘱託職員や臨時職員の非正規職員のうち133名について民間委託します。また「健康ハウス憩」は社会福祉協議会に委託します。

その他の職員や建物については、将来的な構想として考えていくべきですが、現在協議はしていません。議会としては、人口減少とそれに伴う税収の減少等を鑑みながら、更に町民の皆さんのニーズや利便性をも考慮の上、是々非々で取り組みたいと考えています。

その他の主な質問

- ・各委員会の役割
- ・庁舎統合
- ・議員報酬

記載のほかにもたくさんの質問をいただきました。

ありがとうございました。

突撃インタビュー



今回は町内3小学校の校長先生にお話を伺いました

質問内容

- ①各小学校の特色やPR
- ②教員を志した動機
- ③教員生活での一番の出来事や思い出
- ④初任当時の子供たち（または学校）と近年との違いや変化
- ⑤少子高齢化について思うこと
- ⑥令和の時代に向けて、ご自身が画く（希望する）未来の小学校像について
- ⑦若い先生方や教員志望の学生さんたちに向けて一言
- ⑧定年退職後のご自身について



左から 大西校長 荒巻校長 山口校長

【鹿西小学校 校長 大西 保先生】

回答

- ①眉丈山の麓という自然環境に恵まれた中、かしこい子、やさしい子、元気な子の育成。
- ②学校を楽しませてくれる先生の影響が大きく、学校が好きで教員に憧れた。
- ③あまり得意ではない算数の授業の後、子供から「ありがとう」と言ってもらったこと。
- ④遊び方が大きく変わった。
- ⑤若い世代には、自分、家族、地域、日本を背負って立つ覚悟をもってください。
- ⑥いつも笑顔で、そして元気で。
- ⑦子供たちの良いところを見つける努力をして欲しい。
- ⑧今はゴールまでやりきる事しか考えていない。

【鳥屋小学校 校長 山口 満先生】

回答

- ①開校から統廃合せず唯一残る伝統ある学校。国語科教育に力をいれている。廊下に掲示してある卒業写真が自慢。
- ②父親が教員でそれを見て育ったこともあるが、尊敬できる先生の存在があった。
- ③初任校は小松の学校でその思いが大きく、ガリ版使用が懐かしい。
- ④生活リズムの変化や多様化を強く感じる。自分が子供の頃は夜9時には寝ていた。
- ⑤若者が町づくりに尽くして欲しい。高齢者の住み良い町づくりも希望する。
- ⑥読む書く計算など基本の勉強はしっかりして、考えて解決できる教育環境の充実。
- ⑦子供たちが未来を拓くということを忘れず、人生の中の記憶に残る人間になれ。
- ⑧元気で健康に暮らせば何かが見えてくるだろう。

【鹿島小学校 校長 荒巻幸子先生】

回答

- ①何と言っても校内にある約140本の桜が自慢。現在は石動山ユリも育てている。統合5年目、新たな伝統を創造している過程。
- ②小学校4年生の時出会った先生の影響が大きい。友達に教えた時のうれしさが教える喜びの始まり。
- ③教え子の結婚式出席。教え子の子供を教えたこと。教え子と働くこと。これが大きな喜び。
- ④ハード面が充実した一方、素朴で体力があった以前より、体幹の弱さを感じる。食事文化の変化にも懸念している。
- ⑤親子関係での過干渉や無関心など、子育てにゆとりがなくなっていると感じる。町から人口流失を防ぐための働く場所の創出。
- ⑥学校でしかできない学びを行う場所であり、集団で学ぶ楽しさや喜びが感じられる学校。
- ⑦情熱を持ち自分が学び続けるアクティブラーナーであって欲しい。子供にも保護者にも誠心誠意、心を傾けて。
- ⑧学校に行けない子供たちや、その保護者を支援できる場所で働きたい。

議会からのお知らせ

6月定例会議の日程

- 6月5日(水) 10:00 定例会議 開会
〔議案上程・提案理由説明・議案説明・質疑など〕
- 6月6日(木) 10:00 教育民生常任委員会
13:30 総務建設常任委員会
- 6月7日(金) 10:00 予算決算常任委員会
- 6月17日(月) 10:00 一般質問
- 6月18日(火) 10:00 一般質問 (予備日)
- 6月19日(水) 13:30 全員協議会
15:00 定例会議 最終日
〔委員長報告・質疑・討論・採決〕

ぜひ傍聴にお越しください。定例会議はケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で中継します。

石川県町村議長会総会

永年、地方自治に貢献した自治功労議員として4月11日、内灘町役場において表彰されました。

■全国町村議会議長会表彰

町議会議員として15年以上在職

諏訪 良一 議員 (小竹)



石川北部アール・ディ・エフ 広域処理組合議会からの報告

平成31年2月21日(木) 報告者 坂井幸雄

【議案第1号】

平成31年度一般会計歳入歳出予算案

歳入 9億9千80万円

(売電収入 3億4千41万3千円)

前年度より3百9万円減額

【採決】 全会一致で可決

【負担金】 七尾市・中能登町

1億7千4百万1千円

*令和5年3月31日で

RDFの業務は終了します



議会モニター募集中!

議会は、町民からの議会運営などに関する要望、ご意見をいただき、議会運営に反映したいと考えています。

どんな人がモニターになれるの?

- ①年齢満18歳以上の町民
- ②町議会の仕組みや運営に関心がある方
- ③町政や地域社会の発展に関心がある方

モニターのお仕事って?

おもに下記の①から③について意見などを文書で提出していただきます。また、年1回以上、議会との意見交換会があります。

- ①会議を傍聴した意見・感想
- ②議会だより「とびら」の意見・感想
- ③町ホームページの議会内容の意見・感想

会議の傍聴は、年間会議の月1回以上の傍聴をお願いします。

モニターの期間はどれくらい?

モニターの任期は2年です。まずは議会事務局までご連絡を下さい。(TEL 74-2808)



ありがとうございます

— 家族の声 —

末坂にお住まいの
澤間さんご一家



ご主人のご両親のそばに新居を構え、一年だとか？

ご夫妻：ほどよい距離感で、見守り合いながら、安心して
穏やかに日々の暮らしができてるのが良いですね。

4歳と2歳の子供さんの子育ては、どうですか？

ご夫妻：二人目の保育料が、かからず助かります！😊😊

ご主人：育児も、家事も二人で協力しています。どちらも仕事を持ち大変だし、ごく自然ですね。🤝

休日の過ごし方は？

ご夫妻：レクトピアパークや古墳公園で子供と遊びます。
屋内の遊び場も欲しいですね！ そのあと食事は、町外に出ますね。

行きたいお店が無いですか？

ご夫妻：若い世代が好む飲食店、スタバやGUみたいな洋服店など身近にあれば
中能登町の暮らしがさらに充実しますね♥

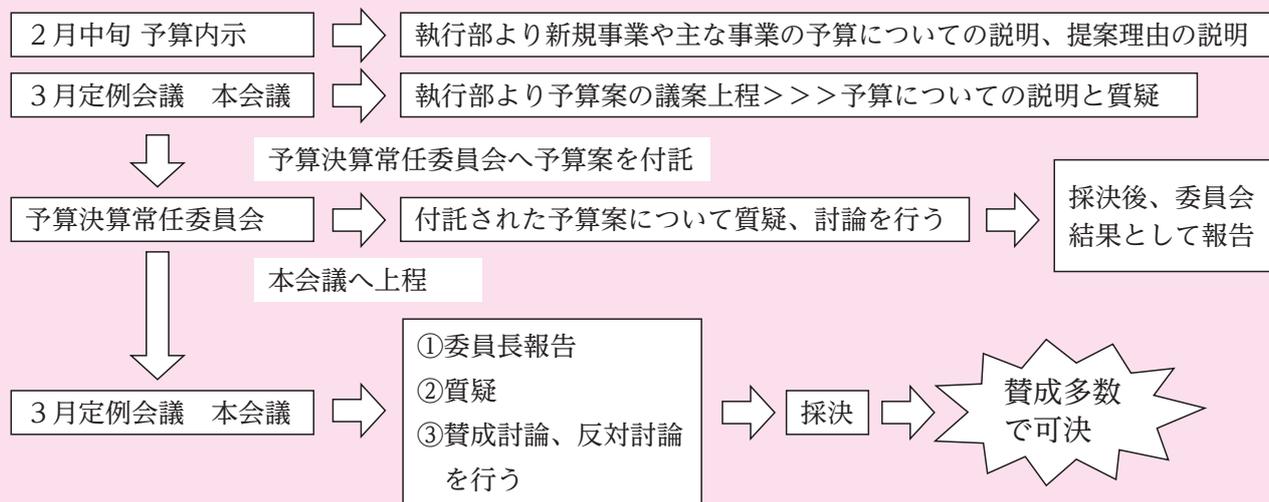
家族の声
募集中!



議会をよりわかりやすくPart2

予算は2種類あります。一般会計予算と特別会計予算です。
特別会計予算には、後期高齢者医療、介護保険、国民健康保険、
ケーブルテレビ、分譲宅地造成のほかに上下水道企業会計があります。

予算の流れ



一人でも多くの方々に愛
読していただける事が私た
ちの励みです。
お気づきの点がありまし
たらご一報ください。お待
ちしています。
議会広報委員 諏訪 良一

これを機に、議会広報特
別委員会スタッフ一同も、
心機一転、従来にも増して
「読みやすく・分かりやす
く」を目指して、編集して
まいる所存です。

編集後記

「平成」から「令和」へ
と元号が改まりました。
よって「とびら第19号」
は、改元後の第1号となる
記念すべきものとなりまし
た。

委員長 林 真弥
副委員長 古玉いづみ
委員 諏訪 良一
尾田 良一
菅川 広美
土本 稔

【議会広報特別委員会】



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス
基準に適合した地球環境にやさしい印刷
方法で作成されています
E3PA：環境保護印刷推進協議会